

十月二十七日
文字・活字・文化の日

今年七月に、国で文字活字、文化振興法が制定されました。この法律は、国や地方自治体が責任をもって文字活字に関する施策をつくり、知的で心豊かな生活がおくれるよう務めることを目的に定められました。

とくに、文字や活字に理解や関心を深めるよう十月二十七日を文字活字文化の日としています。また、この日から十一月九日まで秋の読書週間です。図書館では、活字に親しみ心豊かな生活をおくっていただけるよう新刊をたくさん購入しました。ご利用ください。

いびがわ新着図書紹介

『雁と雁の子』

父—— 水上勉との日々』

窪島誠一郎 平凡社



戦時中に行き別れ三十五年ぶりに再会をはたした父子。有名作家をもった息子の屈折した愛憎の想いを綴る。

一般図書

わが家の防災 Part 2

玉木 貴／著 駒草出版

記憶が消えていく

〜アルツハイマー病患者が自ら語る

一関 開治／著 二見書房

蝉しぐれと藤沢修平の世界

オール読物編集／著 文芸春秋社

柿喰ふ子規の俳句作法

坪内稔典／著 岩波書店

ストレスチェックノート

山本晴義／著 法研

百才まで歩こう

ケアウオーキングのすすめ リヨン社

山内一豊 山本 大／著 新人物往來社

高野優はらはらニンプ分悦室

高野 優／著 学研

発酵いらずのクイックパン

藤田千秋／著 講談社

リーダーシップに心理学を生かす

ダイヤモンド社

会社は誰のものでもない

奥村 宏／著 ビジネス社

たにくみ新着図書紹介

一般図書

アカシア 辻 仁成／著 文芸春秋社

月とよしきり 津本 陽／著 集英社

陰陽師 瀧夜叉姫(上)(下)

夢枕獯／著 文芸春秋社

憑 神 浅田次郎／著 新潮社

風の盆幻想 内田康夫／著 幻冬社

誰よりも強く抱きしめて

新堂冬樹／著 光文社

児童書

ウオンバットののにつき

ブルース・ホワットリー／著 評論社

『子どものための敬語の本』

①きほんのあいさつ

ながたみかこ 絵と文

汐文社



忘れかけた美しい日本の言葉、子どもといっしょに読みましょう。

忍者にんに丸

川端 誠／著 B M出版

タンポポタヌキ、もりのタネ

しもだともみ／著 教育画劇

図書館相互協力の利用

探している本が当図書館で見つからない時は、インターネット検索により県図書館などの蔵書検索を行って探します。所蔵館が見つかれば貸出の依頼もできます。(郵送料がかかる場合があります)

近くの図書館が、全国の図書館の窓口となりあなたの必要な本を探すお手伝いをします。

休館のお知らせ

11月12日(土)と13日(日)はいびがわマラソン開催のため休館します。

また、11日(金)は、準備のため午後から閉館します。

ご迷惑をおかけしますがご協力くださるようお願いいたします。

紙芝居展示の鑑賞

濃尾大震災をテーマにした紙芝居「林久波物語」の展示会を開催したところ、多くの方にご覧いただき好評をえることができました。この紙芝居は、揖斐川町若松に伝わるお話を小川深雪さん(文)と小岩道男さん(絵)が再話したもので災害の様子がわかりやすく描かれています。

十月は、町内幼稚園の皆さんが図書館訪問をしましたが、その折にこの作品を鑑賞しました。園児たちは、地震が起きたときに大切なことを保育士さんから教わりながら絵に見入っていました。



地震の説明を受ける
きよみず幼稚園の子どもたち

おはなしの会 まど

期日 11月5日(土)
午後2時から
大型絵本
「ちいさなくれよん」
お話
「船長シャツ」
エプロンシアター
手品